

<研究名称>

Da Vinci システム導入に伴う前立腺癌疑い症例に対する検査および診断後の治療選択に関する意識変容の検討

<実施責任者及び実施担当者>

泌尿器科部長 宮本 慎太郎

<研究期間>

2014年1月～2023年5月の診療録を調査した後方視的検討
調査期間は、承認日より2024年3月31日の予定

<診療・研究の目的>

Da Vinci システム導入前後での検査・治療バイアスを調査し、前立腺癌疑い症例に対する泌尿器科医の意識変容について新型コロナウイルス流行の影響も加味して検討する。

<実施内容（方法）>

本研究は、回腸導管造設術を施行された症例を対象とした介入を行わない観察研究である。本研究は、登録された研究対象者の一般診療による診療録を用い、その情報のみを調査する。

<危険性（副作用）等>

治療や検査は、全て通常診療で行われており、その診療録の記録に基づく介入を行わない観察研究である。したがって、対象症例に対する危険を含まず、対象症例のデータは匿名化されるため、対象症例の不利益となることはない。

<倫理上問題になると考えられる事項>

特に問題はない。

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ
〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 TEL：0166-22-8111、FAX：0166-24-4648